

【両面印刷不可】

2C

家庭状況申立書(2)

注意！

※必要事項の記入もしくは該当項目へ○を付ける ※学生本人が記入する(保護者の代筆不可)本人が記入できない場合は要申出

氏名					学籍番号				
※ 給 付 は 採 用 通 知 書 コ ピ ー を 添 付 す べ き 。	申請中	給付・貸与・	月額	名称	期間	年	月～	年	月
	受給中	給付貸与併用	年額 千円	名称	期間	年	月～	年	月
	申請中	給付・貸与・	月額	名称	期間	年	月～	年	月
	受給中	給付貸与併用	年額 千円	名称	期間	年	月～	年	月
家庭事情	授業料減免を必要とする理由(家庭の経済状況など)をできるだけ詳しく記入してください。								
区分	1. 自宅生		2. 下宿生		3. 独立世帯				
※本人の1ヵ月間の生活費(今後1年間の見込み)で1ヵ月間平均生活費	収入(月額)				支出(月額)				
	奨学金	円	家賃・住居費	円					
	アルバイト	円	食費	円					
	家族から(仕送り・小遣い等)	円	光熱水費	円					
	貯蓄の切り崩し	円	就学費(教材・実習費含)	円					
	学振・研究支援プログラム等 給与	円	交通費	円					
		円	被服費	円					
		円	娯楽・嗜好費	円					
		円	通信費	円					
	配偶者給与(独立既婚世帯)	円	医療・保健衛生費	円					
	児童手当	円	就職活動関連費	円					
		円	※奨学金保証料	円					
		円		円					
		円		円					
収入月額合計		円	支出月額合計		円				
備考	※1)各種団体等の給付奨学金を受給中の者(本学制度含む)は、給付奨学金の「採用(決定)通知書」等のコピーを添付 ※2)日本学術振興会特別研究員・JST次世代等、研究支援プログラムの採用者は「採用・採択通知書」等のコピーを添付								

※1) 金額の合計欄は、収入・支出額が一致するように記入すること

※2) 収入・支出とも、見出しにないものは空欄に内容・金額を記入すること

記入例

【両面印刷不可】

2C

家庭状況申立書(2)

※「給付」奨学金を受給中の者は、給付奨学金の「採用(決定)通知書」コピーを添付すること

自分の家庭状況をきちんと把握し、なぜ減免が必要なのか説明すること

※ 必要事項の記入もしくは該当項目へ○を付ける。※学生本人が記入する(保護者の代筆不可)本人が記入できない場合は要申出

氏名	名古屋 ひかり		学籍番号	231820			
※給付奨学金の採用(決定)通知書のコピーを添付すること	申請中	給付(貸与)	月額15千円	名称	日本学生支援機構第1種	期間	2025年4月～2027年3月
	受給中	給付貸与併用	月額16千円	名称	次世代研究者エンパワメント	期間	2025年4月～2027年3月
	申請中	給付(貸与)	月額50千円	名称	愛知町育英奨学金	期間	2026年10月～2027年3月
	受給中	給付貸与併用	月額50千円	名称		期間	
奨学金	授業料減免を必要とする理由(家庭の経済状況など)をできるだけ詳しく記入してください。						
家庭事情	私の家は障害を持つ祖父のいる7人家族です。父は飲食店経営ですが、コロナにより経営状況が悪化して一昨年から収入が激減しました。母は自営の手伝いをしていますが、昨年祖父が特別養護施設に入所したため、施設と自宅・店舗を行ったり来たりで体調を崩しました。非課税世帯ですが、祖父の介護や店の収入悪化に備えた貯蓄があるため、資産要件で高等教育の修学支援制度の対象外となりました。学費を支払うためバイトもしていますが、奨学金とバイト代だけで授業料を支払うことは困難なため、授業料の減免を申請します。なお、祖父は特別養護施設に入所中のため住民票の住所は別ですが、生計は同じです。						
区分	1. 自宅生		2. 下宿生		3. 独立世帯		
※本人の1カ月間の生活費(今後1年間の見込み)で11カ月間平均生活費	収入(月額)			支出(月額)			
	奨学金	78,000 円	自宅生は、記入不要	家賃・住居費	47,000 円		
	アルバイト	30,000 円		食費	25,000 円		
	家族から(仕送り・小遣い等)	20,000 円		光熱水費	10,000 円		
	貯蓄の切り崩し	円	本人分を記入する 配偶者・子ども等の分は、別途空欄に教育費として記入する	就学費(教材・実習費含)	9,000 円		
	学振・研究支援プログラム等 給与	円		交通費	3,000 円		
	年金・給付金・手当等のその他の収入があれば、空欄に内容・金額を記入する	円		被服費	2,000 円		
		円		娯楽・嗜好費	5,500 円		
		円	独立既婚世帯の者のみ記入する	通信費	5,218 円		
	配偶者給与(独立既婚世帯)	円		医療・保健衛生費	1,000 円		
	児童手当	円		就職活動関連費	円		
		円		※奨学金保証料	1,282 円		
	日本学生支援機構の奨学金で機関保証制度利用の者は、支出に保証料を記入する	円		授業料用の貯蓄	15,000 円		
	その他見出しに該当しない支出は、空欄に内容・金額を記入する	円		サークル活動費用	4,000 円		
		円		収入・支出の合計は、必ず一致するように記入する	円		
収入月額合計	128,000 円		支出月額合計	128,000 円			
備考	※1) 各種団体等の給付奨学金を受給中の者(本学制度含む)は、給付奨学金の「採用(決定)通知書」等のコピーを添付 ※2) 日本学術振興会特別研究員・JST次世代等、研究支援プログラムの採用者は「採用・採択通知書」等のコピーを添付						

※1) 金額の合計欄は、収入・支出額が一致するように記入すること

※2) 収入・支出とも、見出しにないものは空欄に内容・金額を記入すること